

学校教育目標 「豊かな心、確かな力で未来を拓く子どもの育成」

楠目小だより

香美市立楠目小学校

平成 30 年 12 月 25 日 No.18



「子どものなにげない動作にも目を見張りたい」 ドロシー・ロー・ノルト

今日は2学期の終業の日となりました。
猛暑の8月27日の始業から12月25日の
終業までの2学期でした。

1年B組の前にはかわいい長靴が飾られて
いました。中には、それぞれのお子さん
が自分で2学期の学習を振り返っていました。
「ともだちにじぶんからはなしかけられる
ようになった」



「とけいを見て、はやめにうごくことをがんばった」

「たいいくでおへそを見るのをきをつけたら、ぜんてん（前転）ができるようになった」

「だれにでも大きなこえであいさつするのをがんばった」

「にがてなものがたべられるようになった」

など、それぞれの子どもが自分を見つめ、2学期をふりかえっていることがうれしかったです。

また、6年生は「いきいき学習」で学んできた「体験を通して香美市のよさを市外の人を知って
もらいたい」という願いのもと、香北町の地域集落活動センター美良布にて「ゆずジュースづく
り体験」、「ミニフラフづくり体験」、「木のおもちゃ作り体験」を行いました。この活動にかかわ
るすべてを自分たちで計画し、関係機関と交渉しながら、力を合わせて活動していった6年生は
とても頼もしかったです。この時の様子は、テレビ高知「がんばれ高知！！eco 応援団」のホーム
ページから視聴することができます。

他の学年も1年A組は「ダンスパーティ」、1年B組は「幼稚園との交流活動」、2年生は「自分
で考えた動くおもちゃづくり」、3年生は「楠目のすごい人との交流」、4年生は「楠目のおもしろ
い祭りをつくろう」、5年生は「物部川のアユ」など自分たちが取り組みたい課題をそれぞれ決め、
追究する学習を自分たちで行っていました。子どもたちが、自分なりに考え、友だちと協力して
行動する姿に何度も感動したことでした。どの子どもたちの姿の中にも2学期の学びがたくさん
詰まっています。

保護者様、地域の皆様

平成30年中も本校の教育活動のために様々なご支援をいただきました。
心より厚く感謝申し上げます。来年も続き、ご支援いただけますよう
お願い申し上げます。

来る年が、良い年となりますようお祈り申し上げます。

